

5. 説明書類編

5-1. 取扱説明書

ガス給湯暖房機 取扱説明書

保証書			
品名コード	YG1641R・RG・RQ・RM・RN・FT	YG2441R・RG・RQ・RM・RN・FT	
このたびは当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この取扱説明書はお客様の正規な使用法に基づいて万一事態本体が故障した場合には、本機の配管の取り扱い方を記載するものです。 <small>＜本機種特徴＞</small> <ol style="list-style-type: none"> 販売取扱いラベル等の生産に従った正常な使用状態で、下記販売網中に並んでいた場合には、お買い上げの販売店には、方眼ヒートの販売店または、ちばガスが販売店を承ります。 保証期間外に於ける修理、耗材部品交換等の取扱いは、お買い上げの販売店または、本機をご購入ください。 ご近所の場合は、原則にお買い上げの販売店への出張修理を行った場合には、出張による費用を申し受けます。 ご近所の場合は、原則にお買い上げの販売店にご相談ください。 本書は日本語においてのみ販売されます。(This warranty is valid only in Japan.) 本書は専用工具にてお読みください。 保証期間外での修理は料金が高くなることがあります。 燃費圧力、燃費率、熱水供給能力などによる故障及び修理。 お買い上げ店、販売店の修理、修理や排水の供給修理などによる修理。 火災、爆発、地震、風水害、倒壊、落雷などの原因による修理。 その他の天災、地盤による故障及び修理。 工場修理もしくは販売店修理等の修理をする方が便利な場合は工場修理または販売店修理等でござる場合は修理料金を請求する場合。 本機の燃焼室（燃焼室）、給湯器、給湯栓等に生じた漏れ修理及び修理。 燃焼室の漏水、メキシの漏水等、漏水などに対する修理。 燃焼室に係る以外の漏水（電線、配管）およびガス（ガスダーピー）で使用された場合。 不燃性の液体等の漏れ修理。 本書に係る修理、お買換えの際入換料がない場合、あるいは手数を省きられた場合。 別冊記載の取扱い方によらず取扱いが難しくなる場合。 ご不明な点はお問い合わせ窓口へお問い合わせください。 			
お名前	お名前	ご住所	TEL
保証期間	お買い上げ年月日	から2年間	
販売元店舗名	店名	住所	TEL
型式 YG1641R RG RQ RM RN FT (BL認定品) YG2441R RG RQ RM RN FT			
※この保証書は本書に印字した期間、条件のものとおりて無料修理をお要求するものですが、従つて、この保証書によってお客様の法上の権利を制限するものではありません。保証期間超過後の修理などについてのご不都合の場合は、お買い上げの販売店または、ちばガスに修理をお任せください。			
※保証期間超過後の修理、修理用工具等の保証期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。			
年月日	修理記録(修理内容)	サービス業者	
株式会社 H-7 J 〒578-0941 大阪市若田町6丁目2-35 TEL 0729(63) 9800			
フリーダイヤル 0120-38-8180 <small>(リビングハットアーバン)</small>			
連絡先 ●ガス機器の修理は「フリーダイヤル」をご利用ください。 ●ガバメントガス ●アフターサービス			

代表品名コード	ガス会社BLコード
YG1641R	BD-2900ARSWQ
YG2441R	BD-4200ARSWQ

1. 使用前に

- 常に注意してください。
- 安全装置について。
- 各部のなまえとつながり。
- リモコンについて。(台所、浴室、壁掛けリモコン)

2. 使いかた

- はじめてお使いになるときは、16~17
- 運転前の準備と確認。
- 現在運転の合わせかた。
- お湯の出しがた。(別売りリモコンがない場合)
- お湯の出しがた。(別売りリモコンがある場合)
- お湯の出しがた。(別売りリモコンがある場合)
- 保温表示について。
- 保温設定温度の記述について。
- 運び出しがた。(別売りリモコンがある場合)
- お湯の出しがた。(別売りリモコンの場合は、運び出しがた)
- お湯の運転と確認。
- お湯の運転と確認。
- お湯の運転と確認。
- 運び出しがた。(別売りリモコンの場合は、運び出しがた)

3. 点検・お手入れ、他

- 点検・お手入れ。
- 点検。
- お手入れ。
- 故障かな?と見つたら、44~46。
- アフターサービス。
- 仕様。
- 保証書。
- 裏表紙。

TH03

特に注意していただきたいこと

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

☆ここに示した注意事項と給表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

■誤った取り扱いによる危害・損害の程度をつきの四つに区分しています。

△危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死に、重傷を負う危険または、火災が勃発して生じることが想定される内容を示しています。
△警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性または、火災が勃発される内容を示しています。
△注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物理的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただきたい内容を示しています。 ※ここで「人」とは、使用者のみではなく、その家族・采配者・機器を操作された人も含みます。 ※危険・警告・注意・お願い表示に於いて、守らなかった場合に起こりうる現象を警める文字で表記しています。 (例:力士落れのおそれがあります)

■注意事項の給表示と意味はつきのとおりです。

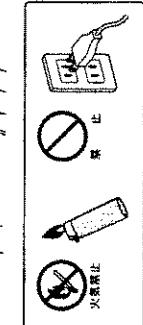
給表示	意味	給表示	意味
△	特定しない一般的な危険・警告・注意	○	特定しない一般的な禁止
△	感電 注意	×	火気 禁止
△	高温 注意	◎	接触 禁止
△	発火 注意	●	ぬれ 手 禁止
①	必ず行う	○	分解 禁止
②	アース 必要	●	電源 プラグを抜く

△危険

ガス漏れ時の処置

①すぐに使用をやめ、機器のガス栓を開じる。
②販売店または、もよのりのガス事業者に連絡する。

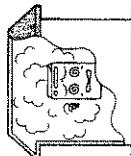
・上記①～②の処置が終わるまで絶対に火をつけたり、電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび開閉の電話は使用しない。
火や火で引火し、爆発事故を起すことがあります。



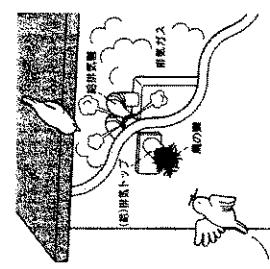
△危険

屋内設置の禁止(屋外式のみ)

・屋外式の機器は、屋内(浴室内含む)には絶対に設置しない。
不完全燃焼により、一酸化炭素中毒のおそれがあります。



給排気トップ・給排気管の点検について(屋内式のみ)



この状態での使用禁止

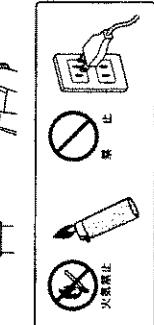
- ・給排気トップ・給排気管は定期点検をする。
- ①(給)排気管がはすれていないか。
(黒の線・すすぐなど)
- ③給排気管がふさがれていないか。
- ・上記①～③の状態での使用禁止
- ・給排気トップの周囲を被覆などによつて無いをしない、室内に排気が漏れて一酸化炭素中毒のおそれがあります。

■知らない場合は、お買い求めの販売店または、もよのりのガス事業者に連絡する。

△警告

使用ガス・電源について

- ・必ず路板(機器前面に貼付)に表示しているガスの種類(ガスグループ)を使用する。
表示以外の力式で使用すると爆発点火や異常燃焼などの原因になります。
- ・電源は AC100V・60Hz(または50Hz)を使用する。
他の電源で使用すると火災や感電などのおそれがあります。
- ・転居された場合にも、供給ガスの種類、電源の種類が路板の表示と一致しているか確認してください。



路板	(例) 都市ガス用 13Aの場合は 部分を標識 してください。
型式名	000000 都市ガス用 13A AC100V 60Hz
製造年月	0000 AC100V 60Hz
製造年月	0000 AC100V 60Hz

■知らない場合は、お買い求めの販売店または、もよのりのガス事業者に連絡する。

製造年月、製造No.
を表示しています。

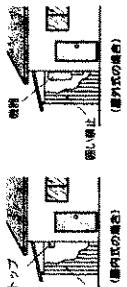


※イラストはタイプ(屋外式・屋内式)により異なります。

△警告

困いなどの禁止

- 機器設置後、増改築などにより屋内状態にしない。また、湯沸などによって熱いをします。
- 火災、一酸化炭素中毒のおそれがあります。



やけどに注意

- シャワーなどお湯を使用する場合は、必ず手のひらでお湯の温度を確かめてから使用する。
- 入浴の際は、まず手でお湯の温度を確かめてから入浴する。

異常時・緊急時の処置

- 使用中に異常燃焼、異常音、異臭などの緊急の場合は、下記①～④の手順に従つてあわてずすみやかに処置し、すぐに近くにお住いの方の販売店または、よりのガス事業者に連絡する。
- ①給湯栓を開じる。
- ②(リモコンがある場合)リモコンの運転スイッチを「切」にする。
- ③暖房機器の運転スイッチを「切」にする。
- ④力スイッチ、給水元栓を閉じる。

- シャワーなど使用中は、お湯の温度を変更しない。
- (ふろヒーターが設置されている場合)ふろを洗かさない。

- 循環口より湯沸水が出るため、入浴中は循环口附近に身体を近づけない。特に老人や小さなお子さんがいる家庭では注意です。
- やけどのおそれがあります。

機器の設置・移動工事について

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お窓の上の販売店または、もよのガス事業者に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する。
- 火災や思ひぬ事故の原因になります。

火災の予防

- 機器の周辺や(給)排気口附近に燃えやすい物(洗濯物、新聞紙、木材、スプレー缶、灯油など)を置かない。

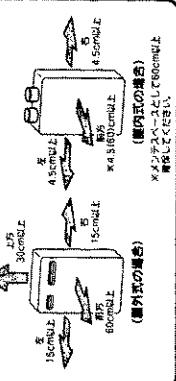
屋内式のみ

- 機器の周辺でスプレー(ベンジン、カソリ)など引火のおそれのあるものを使用しない。
- 火災・爆発のおそれがあります。

△警告

周囲の防火装置について

- 修理技術者以外の人は絶対に機器やリモコンを分解したり、修理・改造を行わない。
- 器具作製し、けがや思ひぬ事故の原因になります。



△注意

アースの確認

- この機器はアースが必要なため、アースされているか確認する。
- 機器が故障した場合、漏電のおそれがあります。

やけどに注意

- 使用直後は排気・給排気管や(給)排気口附近が蒸温になつたままであります。
- やけどのおそれがあります。
(床暖房が設置されている場合)
- 床暖房のうえで長時間座つたり、寝そべつたりしない。
- 低温やけどのおそれがあります。
- パネルヒーターの表面はさわらない。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意する。
- やけどのおそれがあります。
(ふろヒーターが設置されている場合)
- ふろヒーターを使用的の場合、適温になります。
- やけどのおそれがあります。
(床暖房の床)
- 電源コードを引つばつかない。
- 電源コードが断線し、発熱や発火の原因になります。
- 電源コードはほこりをふき取る。
- 火災の原因になります。ふき取る

*イラストはタイプ(屋外式・屋内式)により異なります。

分解禁止

- 修理技術者以外の人は絶対に機器やリモコンを分解したり、修理・改造を行わない。
- 器具作製し、けがや思ひぬ事故の原因になります。

子供に注意

- 子供を浴そう内で遊ばせたり、帰郷口付近に満つたりしない、特に小さなお子さまのいるご家庭では注意です。
- 思ひぬ事故の原因になります。

△注意

電源コード・プラグについて

- 電源コードを加工したり、無理な力を加えない。
- 履帯やシヤットル先端のおそれがあり火災になります。

電源コードの差し込み

- みは確実に行う。
- 差し込みがゆるいと発電や火災のおそれがあります。

- 濡れた手で電源プラグをさわらない。
- 脚のわかれがりぬれ手禁止

- 濡れた手で電源プラグを抜かない。
- 脚のわかれがりぬれ手禁止

- 電源コードを引っ張らない。
- 脚のわかれがりぬれ手禁止

- 電源コードが折れたり、
- 火災の原因になります。ふき取る

*イラストはタイプ(屋外式・屋内式)により異なります。

△注意

用途について

- ・給湯、シャワー、おふろを沸かす、暖房（乾燥）以外の用途には使用しない。
- 床材の割れ、そり、すき間の原因になります。
- ・リモコンは子どもがいたずらしないよう注意思われる事故の原因になります。
- ・この燃焼器具は付属品あるいは指定の別売部品以外は使用しないでください。

市販の補助具について

- ・リモコンは子どもがいたずらしないよう注意思われる事故の原因になります。
- ・給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、必ずご自分で内部のフィルターを掃除してください。
- ・リモコンには水をかけないでください。
- ・リモコンは防水タイプですか、放熱の原因になります。

お願い

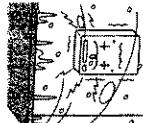
リモコンについて

- ・リモコンは子どもがいたずらしないよう注意思われる事故の原因になります。
- ・リモコンには水をかけないでください。
- ・リモコンは防水タイプですか、放熱の原因になります。

長期間使用しない場合

- ・長期間使用しない場合、凍結による機器の破損を予防するため、必要な処置を行ってください。(39~41ページ参照)

●冬期は凍結による機器の破損を予防するため、必要な処置を行ってください。(39~41ページ参照)



●冬期は凍結による機器の破損を予防するため、必要な処置を行ってください。(39~41ページ参照)

●屋内の機器は「特定力士消費機器の設置工事の監督に関する法律」の対象機器です。法定の表示ラベルが所定の位置に貼り付けてあることを確認してください。

(貼付位置は「工事説明書」に記載しています。)

特監法対象機器です。（屋内式のみ）

- ・屋内の機器は「特定力士消費機器の設置工事の監督に関する法律」の対象機器です。法定の表示ラベルが所定の位置に貼り付けてあることを確認してください。

この機器は一般家庭用です

- ・業務用のような使いかたをすると機器の寿命が著しく短くなります。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

*イラストはタイプ（屋外式・屋内式）により異なります。

お願ひ

停電時の処置

- ・停電するなど自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。
- ・リモコンがある場合は、再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になります。
- ・カーバッテット式床暖房に脱利などの剥したり、壊したり、打ちなどしない。
- ・湯はり中に停電すると、水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を開けてください。
- ・開栓・予約時刻ともリセットされますので、遅延後7~33~34ページに従って再度、時刻・予約時刻を設定してください。
- ・湯はり中に停電すると、水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を開けてください。
- ・開栓・予約時刻ともリセットされますので、遅延後7~33~34ページに従って再度、時刻・予約時刻を設定してください。

お願い

リモコンについて

- ・リモコンは子どもがいたずらしないよう注意思われる事故の原因になります。
- ・リモコンには水をかけないでください。
- ・リモコンは防水タイプですか、放熱の原因になります。

飲用に使用するときは

- ・朝一番のお湯など、長時間使用されなかつた後の配管中のお湯（洗面器一杯程度）は必ずため湯用水として使用してください。その後、飲用や調理用に使用してください。

積雪時ににおける注意

- ・積雪時には（給）排気トップ・給気口の点検、除雪を行ってください。
(給)排気トップ・給気口がふさがれると不完全燃焼の原因になります。
- ・積雪や屋根からの落雪により（給）排気トップが倒れたり、傾いたりしている場合は、落雪対策が必要です。お買い求めの販売店または、もよりのガス事業者に連絡してください。

日常の点検・お手入れについて

- ・点検・お手入れは手袋などで指先を保護し、機器が十分冷えてから行ってください。
(42~43ページ参照)
- ・そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石けんなどに含まれる脂肪酸が反応して青く変色することができます。
- ・リモコンを掃除するときは、ベンジンや油脂系の洗剤は使用しないでください。
リモコンが変形する場合があります。

運転停止時の注意

- ・燃焼中にガス栓を操作しての消火および電源プラグをコンセントから抜いての消火はしないでください。



付与された名前	付与された名前
付与された氏名	付与された氏名
付与された会社名	付与された会社名
付与された日付	付与された日付

断水時の処置

- ・断水時は給湯栓を開けてください。リモコンがある場合はリモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
- ・再通水したときは、16ページからの「使いかた」に従って操作してください。

点火・消火の確認

- ・使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

定期点検について

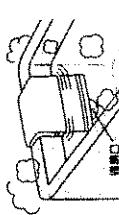
- ・機器を安心して、より長く使用していただくために、2~3年に回復度の定期点検をおすすめします。(有料)

お買い求めの販売店に相談してください。

お願ひ

おふろ満かし時の注意

• 治そうの満水口をタカルなどでふきかないでください。
機器の故障や思わぬ事故の原因になります。

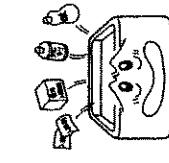


- 亂しだきをするときは、治そうの水位が上部満水口より上にあることを確認してください。
やけどのおそれがあります。

- 亂しだきをするときは、治そうの水位が上部満水口より上にあることを確認してください。
やけどのおそれがあります。

洗剤・入浴剤について（ふろヒーター使用の場合）

- 酸・アルカリなどを含んだ洗剤や入浴剤、またイオウ成分を含んだ入浴剤を使用すると、熱交換器を腐食させる原因となるため使用しないでください。
- 入浴剤を使用して泡だきした時に、泡あがり音や振動する音が出る場合は、それ以降その入浴剤の使用をやめてください。



温泉水や井戸水を使うと

- 水質によっては、本体内部に異物が付着するなど、耐久性を損なう場合があります。

安全装置について

安全装置の種類とはたらき

この機器には下記の安全装置が組み込まれています。安全装置の役割、はたらきなどは下記の通りです。

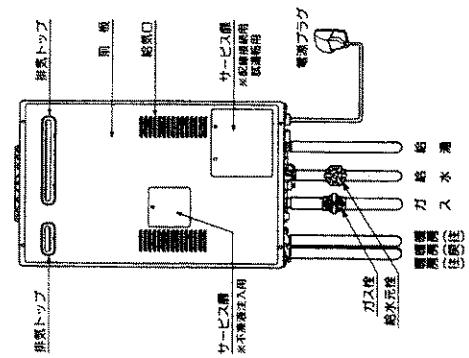
安全装置	作動理由	はたらき（現象）	処置方法
立消え安全装置	使用中の火が消えたとき	自動的にガスを止めます。	燃焼栓を一回開じて機器が全然止まらないときは、火を離し、使用してください。
過野湯安全装置	湯温が95℃以上になつたとき	自動的にガスを止めます。	給湯栓を一回開じて機器の給湯水元栓が全開であることを確認し、使用してください。
漏水安全装置	機器が異常な温度上昇をしたとき	自動的にガスを止めます。	すぐにガス栓をやめてからお問い合わせ販売店または、弊社に連絡してください。
過熱防止装置	機器内の温度が異常に高くなつたとき	自動的にガスを止めます。（機器が使用できなくなります。）	すぐにガス栓をやめてからお問い合わせ販売店または、弊社に連絡してください。
CO（一酸化炭素）検出装置 （専用式のみ）	異常燃焼が発生したとき	自動的にガスを止めます。	機器内に組み込まれたヒーターが作動し漏水栓を予防します。漏水栓は熱焼却版として機能を予防します。
漏電安全装置	漏電したとき	機器が使用できなくなります。	機器の逆し弁より圧力を逃します。
過電流防止装置	過電流が流れたとき	機器が下がってきたり	機器内の水圧が異常に高くなつたとき
漏泄予防装置	過電流が下がってきたり	機器内の水圧が異常に高くなつたとき	床面をぬらしますので不都合が生じるとときは排水処理が必要です。お質い求めの販売店または弊社に相談してください。
過圧防止安全装置			床面をぬらしますので不都合が生じるとときは排水処理が必要です。お質い求めの販売店または弊社に相談してください。

処置方法の手順後に再度同じ現象が起きたときは、お買い求めの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。

各部のなまえとはたらき

機器本体

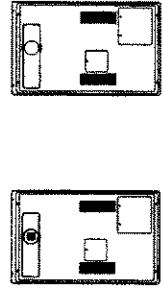
屋外式壁掛形
YG1641R
YG2441R



●バリエーション PSとは、ハイシャフトの事です。

PS扉内設置形 前方排気延長形

YG1641RG
YG2441RG



●給湯は、恒温(60℃)出湯タイプです。

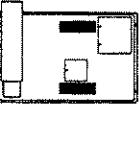
●別売のリモコンを接続すると、お好みの温度に設定し使用できる温湿度機能付。



●おふろは温水利用による追いたぎ機能は(おふろヒーター接続時)
別売のタイマー追いたぎ機能付浴室リモコンがある場合、追いだき時間が完了するとお知らせする機能付。

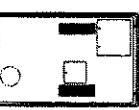
PS扉内設置形

YG1641RN
YG2441RN



アルコーブ設置形

後方排気延長形
YG1641RM
YG2441RM

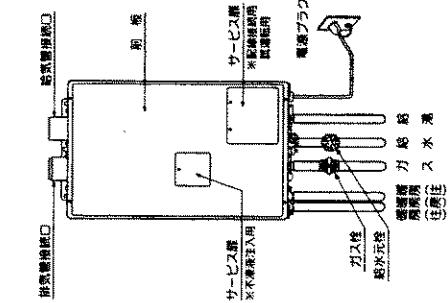


●暖房は、温水利用による快速暖房。

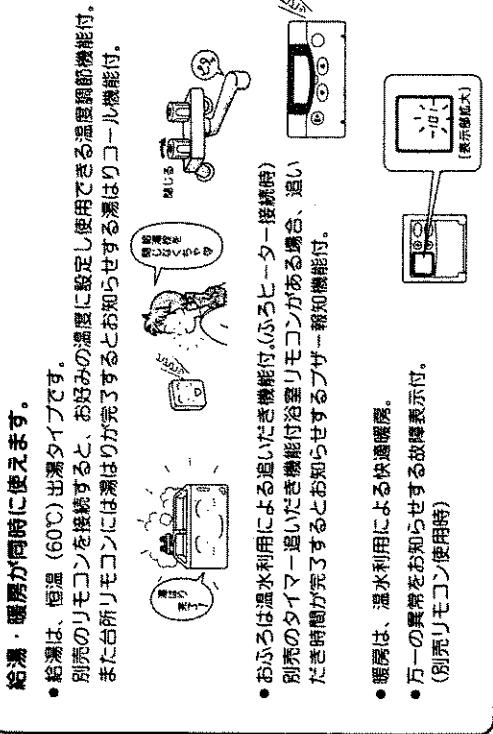
●万一の異常をお知らせする故障表示付。

(別売リモコン使用時)

室内式壁掛形
YG1641FT
YG2441FT

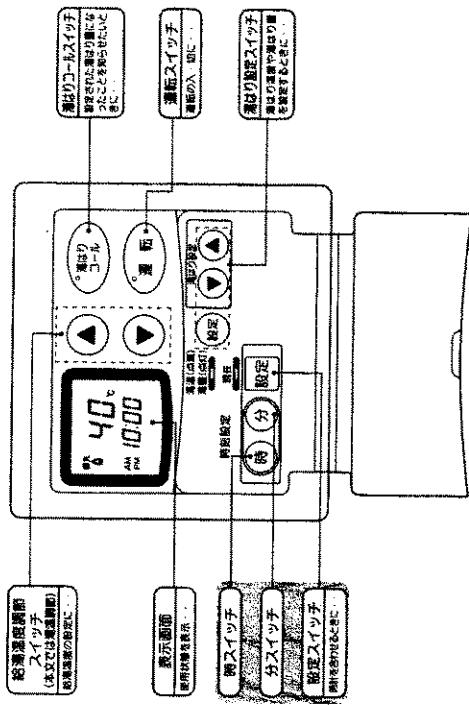


特長

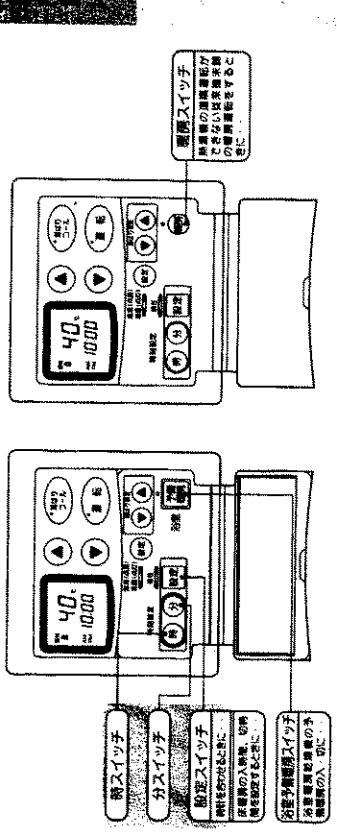


リモコンについて

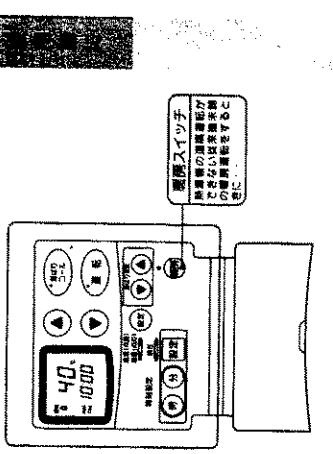
台所リモコン [別売部品] (標準仕様)



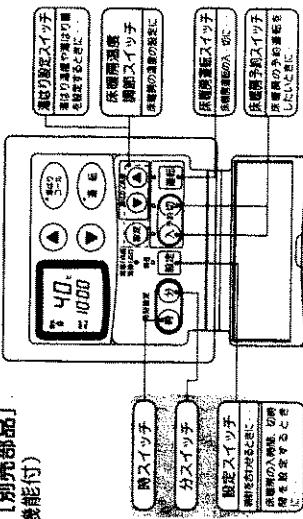
台所リモコン [別売部品] (浴室予備暖房機能付)



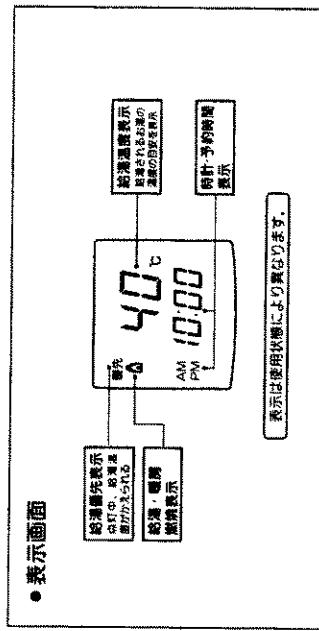
台所リモコン [別売部品] (暖房スイッチ付)



台所リモコン [別売部品] (床暖房制御機能付)



表示画面

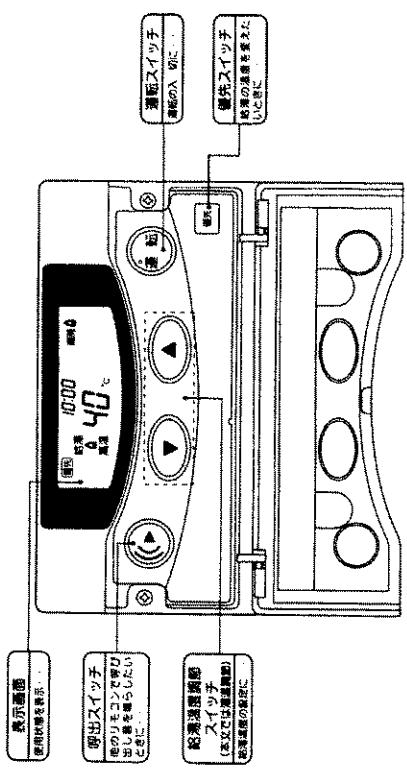


説明文のないスイッチについては11ページを参照してください。

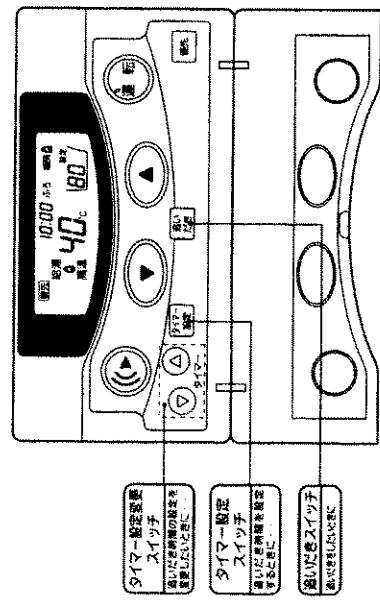
リモコンについて

浴室リモコン [別売部品]

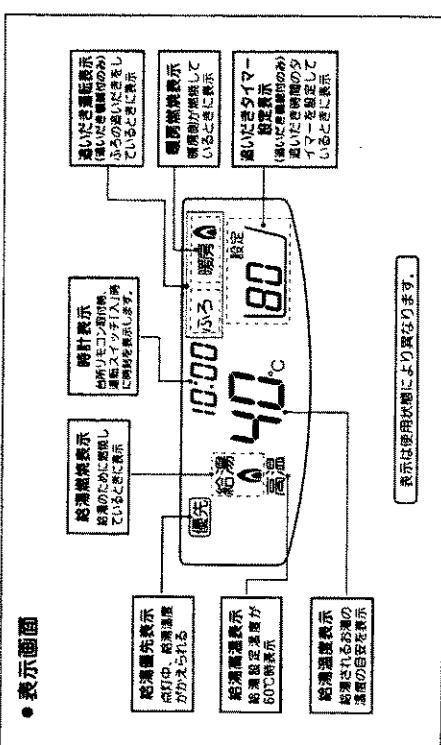
(標準仕様)



● 浴室リモコン [別売部品] (タイマー追いたき機能付)



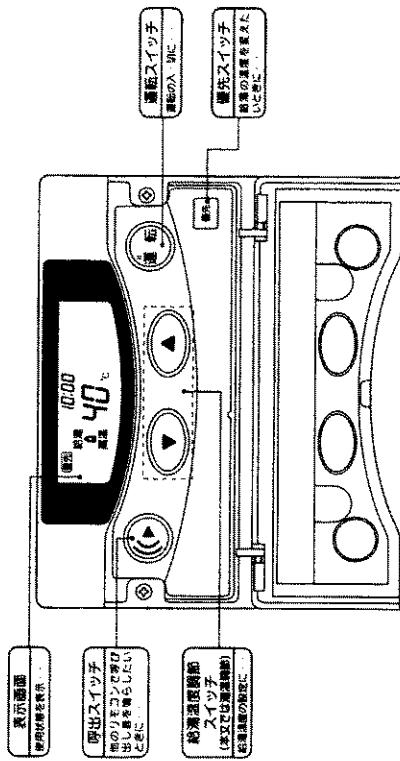
● 表示画面



説明文のないスイッチについては13ページを参照してください。

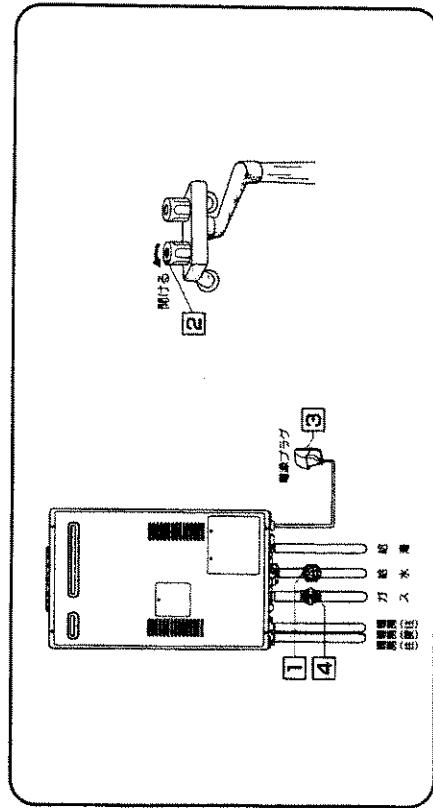
リモコンについて

増設リモコン [別売部品]

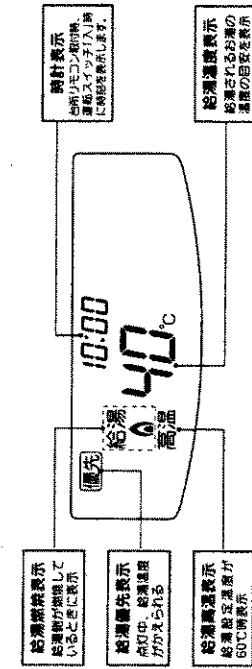


はじめてお使いになるときは

運転前の準備と確認 ①～④の手順で行ってください。



●表示画面



1 給水元栓の開栓

給水元栓を全開にする。

2 出水の確認

台所または洗面所などの給湯栓を
開け、水の出ることを確認する。
出水の確認後は、給湯栓を開じる。

4 ガス栓の開栓

ガス栓を全開にする。

3 電源の投入

電源プラグをコンセントに差し込む。
電源周囲に電源プラグがない場合は、
機器用ブレーカーのスイッチを
「入」にする。

△注意

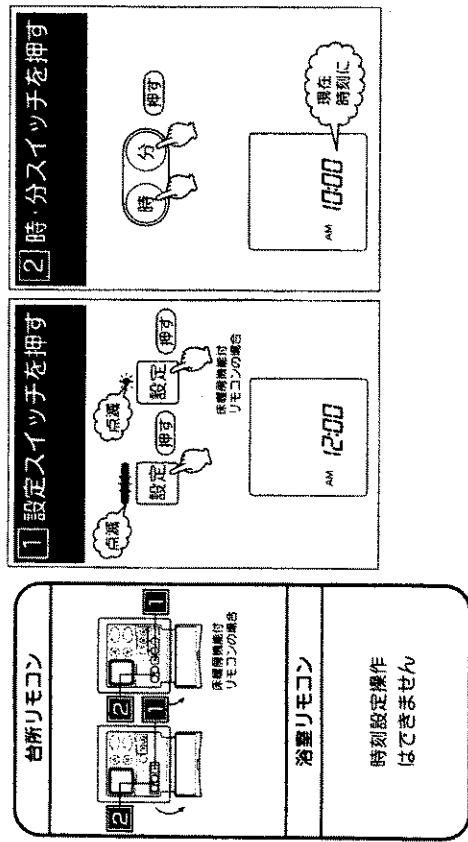
- ぬれた手で電源プラグをさわらない。
- 感電のおそれがあります。



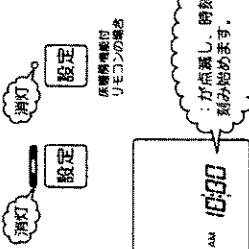
禁
止

はじめてお使いになるときは

現在時刻の合わせかた（別売の台所リモコンで時刻設定操作をします。）



約10秒後ランプが消えて
時刻を刻み始めます。



- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。
本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを押した後、約10秒以内に「時・分・秒」を刻みないと自動的に時刻を刻み始めます。
- 初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。
- 時刻設定をする場合は午前（AM）と午後（PM）を間違えないように設定してください。

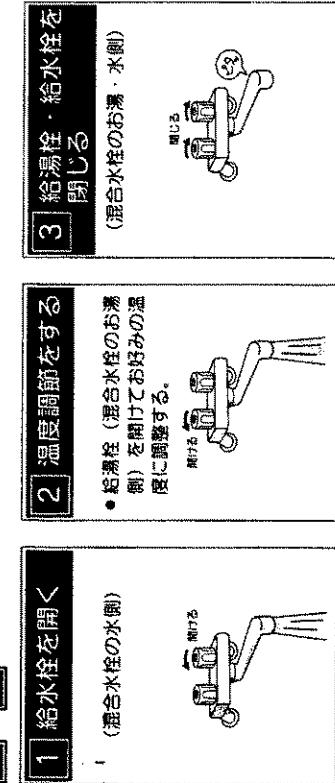
お湯の出しかた（別売リモコンがない場合）

△警告

- 給湯栓からは約60°Cの熱いお湯が出ます。
やけど防止のために先に給水栓を開けて
水を出し、それから給湯栓を開けてお好みの温度に調節してください。
- 給湯、シャワーなど2箇所で同時に使用する
と湯量が少くなり、湯温が変化するこ
とがありますので、雨露お湯の温度を確
かめながら使用してください。
やけどのおそれがあります。



1～3の手順で行ってください。

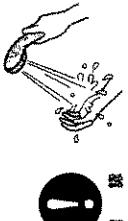


- ワンポイントアドバイス**
- お湯の量を絞りすぎると水になることがあります。
機器内に水を蓄積する装置（水センサー）があります。
 - 機器内に水を蓄積する装置（水センサー）が
詰まっていると、約2.5（1分以下）になると燃焼
が停止する仕組みになっています。
 - 停電・断水時は、運転を停止しますので、
給湯栓・給水栓を開けてください。

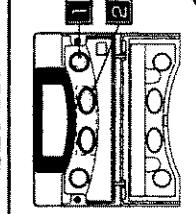
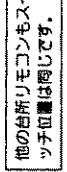
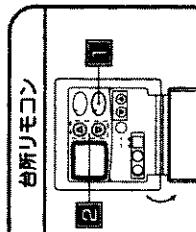
お湯の出しかた（別売りリモコンが ある場合）

△警告

- ・絞湯およびシャワーを使用するときは、
いきなり体や顔にかけずに手でお湯の温
度を確かめてから使用する。
- ・シャワーなど使用中は、使用者以外はお
湯を体に浴びたままお湯の温度を変え
ない。
- ・お湯を体に浴びたままお湯の温度を変え
ない。
- ・やけどのおそれがあります。



1～4の手順で行ってください。



1 運転スイッチを押す



表示は台所リモコンの時です。
表示は台所リモコンの時です。
表示は台所リモコンの時です。
表示は台所リモコンの時です。

40
～
40
～
40
～
40

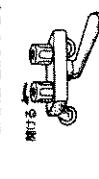
2 湯押調節スイッチ を押す



（ぬるく（あつくな）するとき）

42
～
42
～
42
～
42

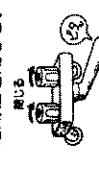
3 お湯を出す



給湯栓を開ける。

42
～
42
～
42
～
42

4 お湯を止める

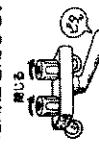
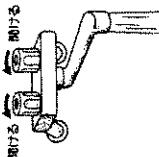


給湯栓を閉じる。

42
～
42
～
42
～
42

ワンボイントアドバイス

- ・お湯を限りすぎたときや水温が30℃に近いときは、設定温度を低くしても実際のお湯が高くなる場合があります。
- ・このようなときは、給湯栓を開けて湯量を増やすか、水と混ぜて使用してください。



給湯設定温度について

■はじめて使用するとき

給湯温度は40℃に設定されています。

■給湯温度のめやす

この範囲は1度以下で調整できます。



•表示されている温度は、給定温度で実際のお湯の温度とは、配管条件などにより、多少異なりますので、めやすとしてください。

•「▲」スイッチを押し続けると50℃まで連続で変わります。

60℃にするときは、もう一度押してください。

- ・優先表示が点灯していることを確認してください。消灯している場合は21ページの（優先表示の切り替えがた）に従い、使用するリモコンを優先にしてください。

お湯の出しかた

(別売りリモコンがある場合)

△警告

- 優先表示を切り替えるときは必ず燃焼表示が消灯していることを確認する。
- 燃焼表示が点灯しているときの優先の切り替えはしない。
- 使用する前にリモコンの表示温度を必ず確かめてから使用する。
- やけどのおそれがあります。

優先表示について

優先表示の切り替えかた

- 運転スイッチがすでに「入」の状態(給湯温度を表示している状態)で示しています。
- 優先にしたいリモコンの優先表示が消灯していることを確認してください。

優先表示の切り替えかた	
台所リモコン	<p>までは</p> <ul style="list-style-type: none"> 台所リモコンの運転スイッチを一握「切」にし、再度「入」にする。 優先表示が点灯しているリモコンの優先スイッチを押す。
浴室リモコン	<p>他の台所リモコンもスイッチ位置は同じです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 浴室リモコンの優先スイッチを押す。
増設リモコン	<ul style="list-style-type: none"> 増設リモコンの優先スイッチを押す。

△警告

- 前回に設定したお湯の温度を記憶しているため、高温(60°C)を使った後、あらためて使用したり、優先切り替えを行ったときは、表示温度を必ず確かめながら使用する。やけどのおそれがあります。



■ 記憶

確かめる

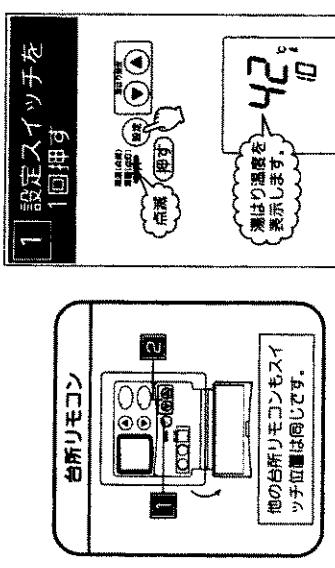
給湯設定温度について (各リモコンで最後に設定された温度を記憶します。)

- 台所リモコンで紹介をしますが、浴室リモコンでも同じ操作方法です。

台所リモコンの運転スイッチを「切」にする。	<p>42 POINT</p>
お湯を使う。 温度調節を行う。	<p>42 POINT</p>

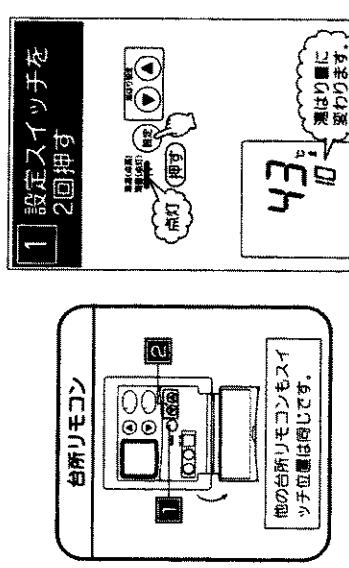
湯はりコールのしかた（別赤台所リモコン）

湯はり温度の合わせかた

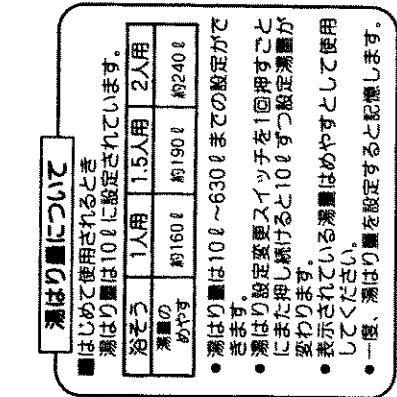
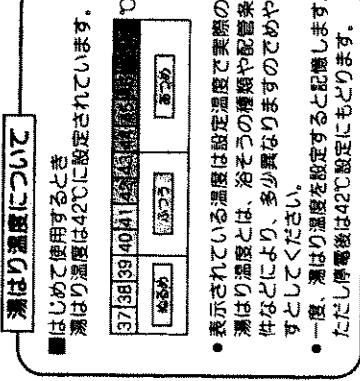
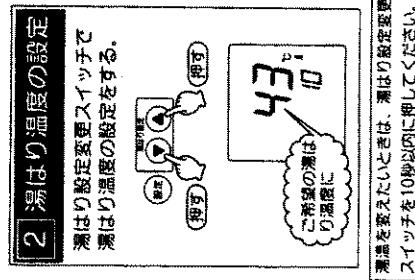


- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。
- 木ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを1回押した後、約10秒以内に「湯はり設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている湯はり温度が表示されます。

湯はり温度の合わせかた



- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。
- 木ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを2回押した後、約10秒以内に「湯はり設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている湯はり温度が表示されます。



- 湯はり量は10ℓ～630ℓまでの設定がで
きます。
- 湯はり設定変更スイッチを1回押し��けると10ℓずつ設定量が
変わります。
- 表示されている湯はり量はやすとして使
用してください。
- 一度、湯はり量を設定すると記憶します。

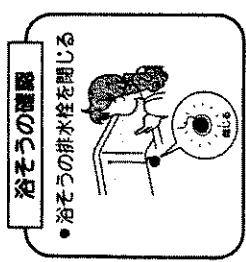
湯はり量を変えたときは、湯はり設定変
更スイッチを10秒以内に押してください。

- 湯はり量を変えたときは、湯はり設定変
更スイッチを10秒以内に押してください。

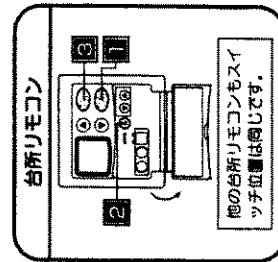
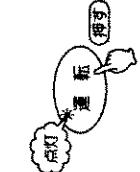
湯はりコールのしかた

(別売台所リモコン
がある場合)

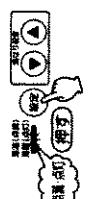
湯はりのしかた



1 運転スイッチを押す

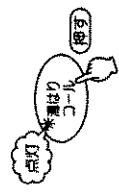


2 湯はり温度・湯はり量の確認 設定スイッチを押す。



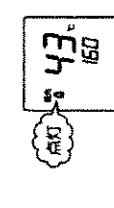
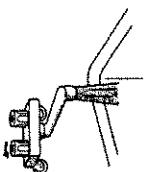
※すでに湯はりスイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

3 湤はりコールスイッチを押す

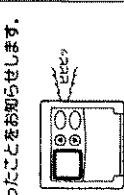


湯はりは約10秒間表示し、自動的に特約表示にもどります。
湯はりコールスイッチを押すと設定温度は37~48°Cとなります。

4 給湯栓を開く



5 給湯栓を閉じる



アラームが鳴り設定した湯はりとなったことをお知らせします。
アラームが鳴れば給湯栓を開じてください。(アラームは約14秒で自動的に止まります。) 治湯栓を開じないと、治湯栓より湯があふれます。

ワンポイントアドバイス

「湯はりコール」使用中でも湯はり温度は変更することができます。

23~24ページ「湯はり温度の合わせかた」に従って操作してください。
「湯はりコール」使用中、他の給湯栓を使用したりすると湯はりが少なくなります。

「湯はりコール」使用中は、浴室リモコンに優先切替できません。
浴室リモコン優先時に湯はりコールスイッチを押すと、自動的に優先表示が台所リモコンに切り替わります。

「湯はりコール」使用中は、湯湯調節スイッチでの給湯設定温度を変更はできません。
・湯はりコールスイッチを押すと常に湯はり温度が優先となります。

・「湯はりコール」使用中は、湯湯調節スイッチを押したあとの給湯設定温度は自動的に湯はり温度と同じ温度に変わります。

△警告

・薫蒸など水温が高い場合、設定温度よりも高い温度のお湯が浴そうにははられる場合があるため、湯はり中や入浴前に必ずお湯の温度を確かめてから入浴する。やけどのおそれがあります。

**おふろの温度調節 (追いだき機能付
リモコンの場合)**

運転前の準備

おふろのお湯をあつくしたいとき

△警告

- おふろを沸かしたときは必ず湯をかき混ぜ、まず手で湯温を確認する。
- やけどのおそれがあります。
- ふろヒーターの湯かけんハンドルを開め忘れたり、追いだきスイッチを切り忘れたりすると治そうの湯温が上がりります。
- やけどのおそれがあります。

湯量少ないとき

- 18~22ページの「お湯の出しかた」に従い、お湯の出しがちに従い、お湯の内湯を適量にしてください。

浴そうの確認

お湯が湯槽に入っているかどうかを確認してください。
10mm以上

追いだき時間の設定

1 タイマー設定スイッチを押す

2 タイマー設定変更スイッチを押す

3 タイマー設定スイッチを押す

4 フロヒーターの湯かけんハンドルを「開」にする

ワンポイントアドバイス

- 他の暖房運転中の場合は、追いだきスイッチの「入り」に關係なく、「暖房」が表示されます。(追いだきスイッチの「入り」・「切」により、「お湯」表示が点灯・消灯となります。)
- ふろヒーターにはいろいろな種類がありますので、それぞれの取扱説明書に従つて操作してください。

浴室リモコン

タイマー時間について

- はじめて使用されるとき
- タイマー時間は10分に設定されています。
- タイマー時間は1~80分まで設定できます。
- タイマー時間設定変更スイッチを1回押すごとにまた押し続けると1分ずつ設定時間が変わります。
- 一度、タイマー時間を設定すると記憶します。
- 表示パネル中の「既」は、設定時間を表示しています。

おふろのお湯をあつくしたいとき

1 フロヒーターの湯かけんハンドルを「開」にする

2 追いだきスイッチを押す

3 フロヒーターは適温になつたら追いたきスイッチを押す(ふろ暖房専用表示消灯)

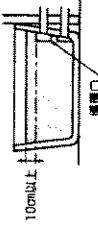
4 フロヒーターの湯かけんハンドルを「開」にする

おふろの温度調節（遅いとき機能付リモ）

運転前の準備

治そうの確認

お湯が適量に入っていますかを確認してください。



湯量がないときは

- 18~22ページの「お湯の出しあげた」に従い、
お湯の量を適量にしてください。

おふろのお湯をあつしたいときは

お湯ヒーターの種類によっては、まずは台所リモコンの暖房スイッチを押してから次の操作をする場合があります。（暖房スイッチ付台所リモコンが必要です。）

1 ふろヒーターの湯かげんハンドルを「開」にする

2 適温になつたらふろヒーターの湯かげんハンドルを「閉」にする

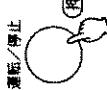
▲警告

- おふろを洗かしたときは必ず湯をかき混ぜ、まず手で湯温を確認する。
やけどのおそれがあります。
- ふろヒーターの湯かげんハンドルを開め忘れたままになると湯温が上がり
ます。
やけどのおそれがあります。

ふろヒーターにはいろいろな種類がありますので、それぞれの取扱説明書に従つて操作してください。

暖房のしかた

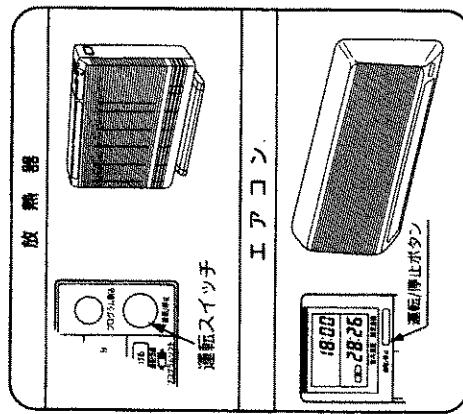
1 放熱器またはエアコンの運転スイッチを押す



- 台所リモコンの、運転スイッチON状態・OFF状態にかかわらず、暖房運転します。（運転スイッチをON状態にする必要はありません。）
- 放熱器やエアコンにはいろいろな種類がありますので、それぞれの取扱説明書に従つて操作してください。
- エアコンの場合、暖房のモードになっていることを確認してください。

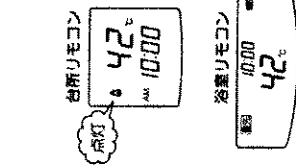
2 暖房運転の開始

- 放熱器またはエアコンの運転スイッチ付台所リモコンの運転操作を行つてください。
- 床暖房制御機能付リモコンを使用している場合は31ページを参照してください。
- ※浴室予備暖房スイッチ付リモコンを使用している場合は37ページを参照してください。



3 暖房運転の停止

- 放熱器またはエアコンの運転スイッチを押す。



床暖房のしかた (床暖房制御機能付 リモコン使用時)

**1 床暖房運転スイ
ッチを押す**

※の運転スイッチON状態、
OFF状態にかわらず、暖房
運転します。(※の運転スイ
ッチをON状態にする必要はあり
ません。)

2 床暖房運転の開始

床暖房運転の燃焼中はリモ
コンの暖房燃焼表示が点
灯します。

※の運転スイッチON状態
では、約10秒間運
転機能が動作せん。

3 ツチを押す

ツチを押す
(温度を
下げるとき)
台所リモコン

ご希望の温度に

4 床暖房運転の停止

床暖房運転スイッチを押す。

運転
消灯
台所リモコン

10.00

※すでにご希望の温度に設定
されている場合は、この操
作は必要ありません。

△警告

・長時間ごろんになりする場合は、
床面温度を上げすぎない。
床面の温度を高くして、床に長
時間接触しますと、皮膚障害を
起こすおそれがあります。

止
禁

床暖房設定温度について

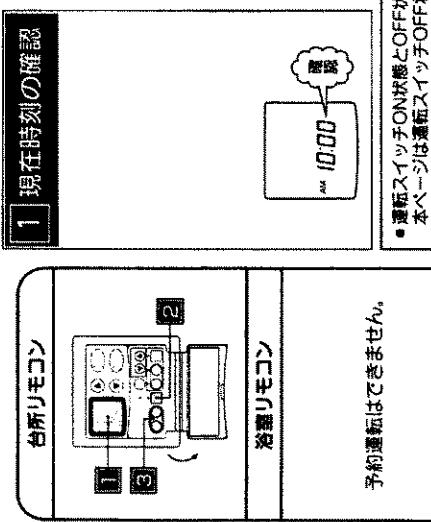
- はじめで使用するときは床暖房温度は1に設定されています。
- 床暖房温度は9段階に分かれています。

1	2	3	4	5	6	7	8	9
低溫	高温							

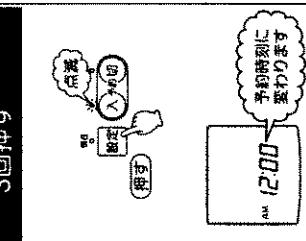
床暖房予約のしかた（リモコン使用時）

床暖房予約「入」時刻のみ設定する場合

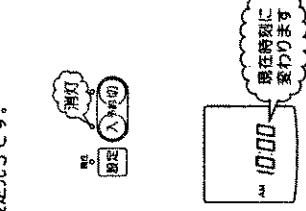
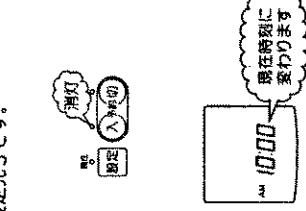
1 現在時刻の確認



2 設定スイッチを3回押す



約10秒後ランプが消えて
設定完了です。

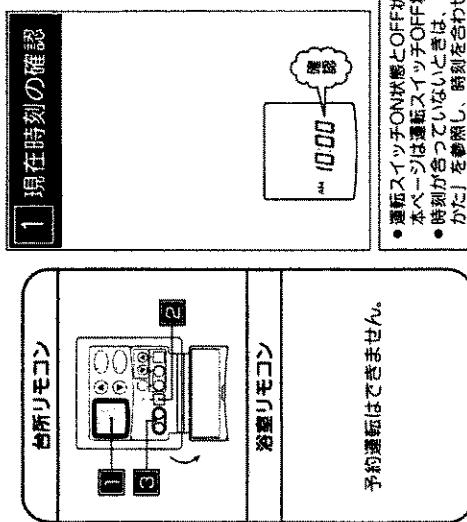


予約運転はできません。

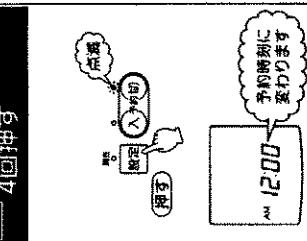
- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。
- 本ページは運転スイッチOFF状態で表示してあります。
- 時刻が合っていないときは、17ページの「現在時刻の合わせかたに」を参照し、時刻を合わせてください。
- 初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。

床暖房予約「切」時刻のみ設定する場合

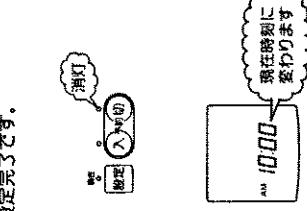
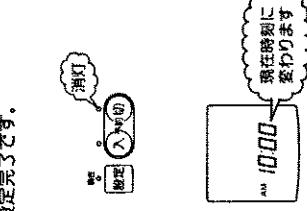
1 現在時刻の確認



2 設定スイッチを4回押す



約10秒後ランプが消えて
設定完了です。

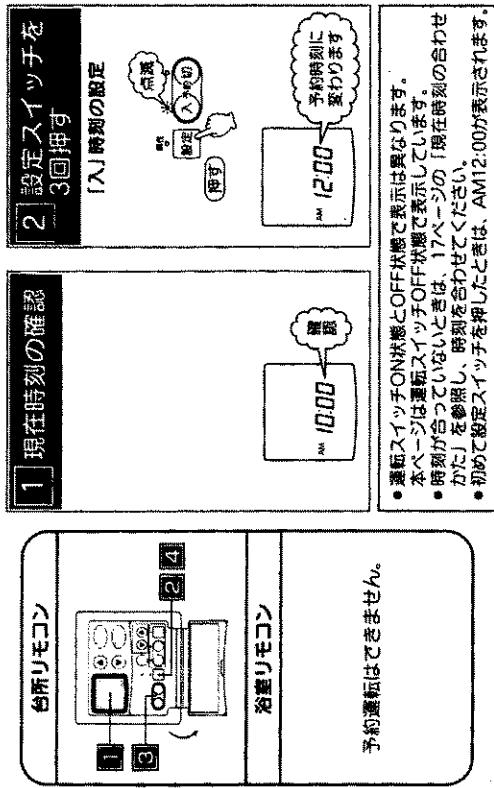


予約運転はできません。

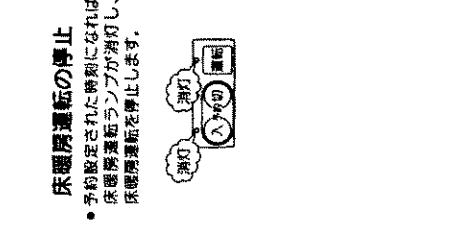
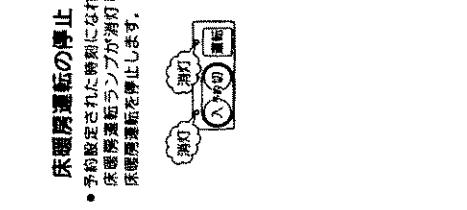
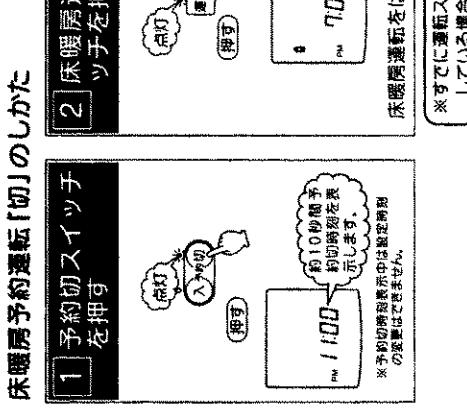
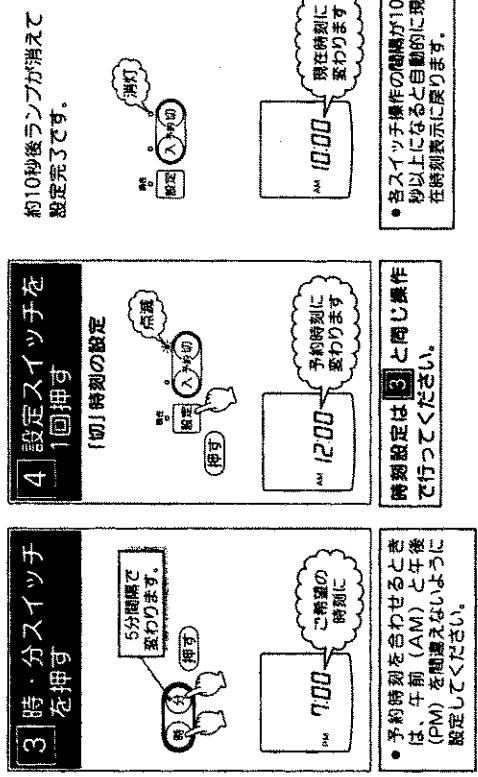
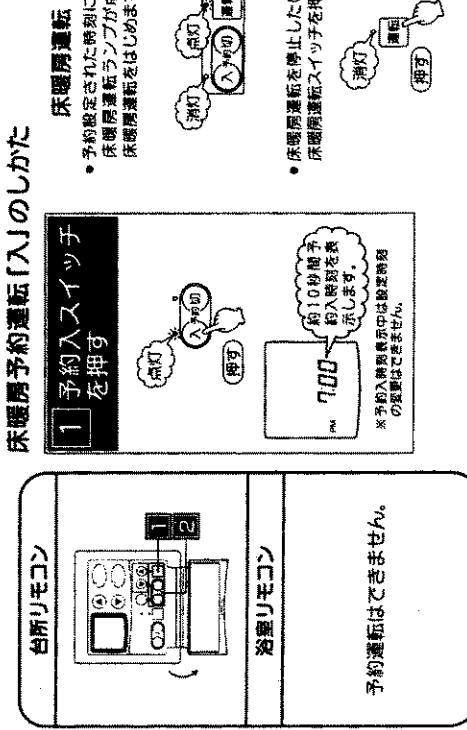
- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。
- 本ページは運転スイッチOFF状態で表示してあります。
- 時刻が合っていないときは、17ページの「現在時刻の合わせかたに」を参照し、時刻を合わせてください。
- 初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。

床暖房予約のしかた（床暖房制御機能付 リモコン使用時）

床暖房予約「入」「切」時刻を連続で設定する場合



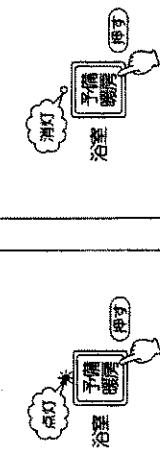
床暖房予約運転のしかたに「入」「切」を独立して予約できます。



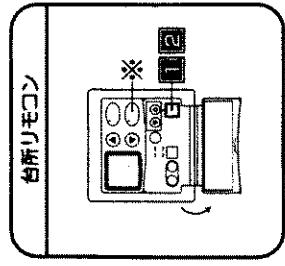
予備暖房運転のしかた（浴室お風呂音スイッチ）

呼び出し音を鳴らしたいとき

2 予備暖房運転の停止



1 予備暖房運転スイッチを押す



- ※の運転スイッチON状態・OFF状態にかかわらず、暖房運転します。（※の運転スイッチをON状態にする必要はありません。）

この予備暖房運転には、システムに対応した浴室暖房乾燥機が必要です。

予備暖房運転とは

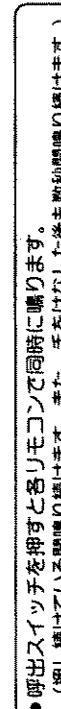
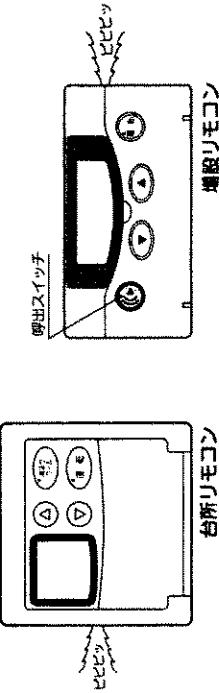
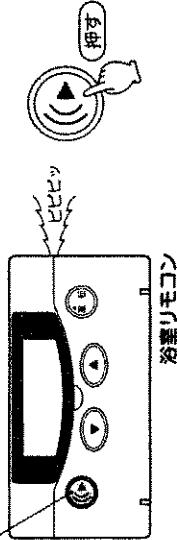
冬の一一番風呂のように浴室が冷えている場合に、入浴前に予備暖房にしていただくと、温風により浴室を暖め、入浴時に感じる肌寒さをやわらげることができます。

- 運転開始は入浴される約30分ほど前から行ってください。
(予備暖房時間は、浴室の種類や大きさ、気温や湿度によって異なります。浴室暖房乾燥機のリモコンで設定調整してください。)

台所と浴室リモコン、台所ど増設リモコンまたは、浴室ど増設リモコンを使用されているときは、人を呼ぶ必要が生じたときは、声を出さずに知らせることができます。（リモコンは別売部品）

呼び出し音を押す

呼び出し音スイッチ



- 呼び出し音スイッチを押すと各リモコンで同時に鳴ります。（押し続ける間鳴り続けます。）
- 浴室から呼び出し音を鳴らすことでができるので、シャンプーや石けんなどがなく困ったときは呼び出し音スイッチがあれば便利です。

音量の調節について

浴室マスクイッチと遠赤スイッチを同時に3秒以上押し続ける（ピピッと鳴ると変更完了）と下記3段階に変更することができます。

	リモコン操作	操作を繰り返すごとに
モード	温湯はり完了報知音	操作を繰り返ります。
1	音量大	音量大
2	音量小	音量小
3	OFF	音量大

→1→2→3

※初めて使用されるときは、モード1に設定されています。

※各リモコンで、個別に設定できます。

※音量など、一時的に音量が「切」になりますので再度設定してください。

※呼び出し音を「OFF」にすることはできません。

凍結予防のしかた(1)

■冬期は暖かい地域でも、配管内の水が凍結し、破損事故が起ることがあります。こうした事故を予防するために、次のような措置を行ってください。

機器凍結予防による方法（通常の凍さないとき）

給湯側

気温が下がつくると自動的にポンプが回り、ポンプが作動して機器内部を保温します。

・電源プラグが差しこまれていることを確認する。(バイフレーシャーが「ハ！」になっていることを確認する。)



リモコンの運転スイッチ「入」「切」に關係なく、作動します。

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。

■外気温が-10°Cよりも低いときは、この凍結予防ヒーターだけでは効果がありません。40ページの「通水による方法」または、41ページの「機器内の水を抜く方法」を行ってください。

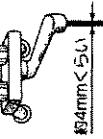
■冷え込みが厳しいときは次のような措置を行ってください。
(外気温が-10°Cより低いとき)

通水による方法（異常寒波などのとき）

① お湯を排水する。

② (リモコンがある場合)

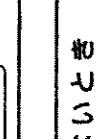
リモコンの運転スイッチを「切」にする。



③ ガス栓を開じる。



④ 給湯栓より水を少額流す。 (1分間に約400cc・太さ約4mm)



⑤ 約30分後に再度流量を確認する。



不凍液について

給湯器の凍結予防には不凍液を使用している場合もあります。不凍液は適正濃度を保つために1度点検が必要です。

お買求めの販売店、担当メンテ会社または、もよりの弊社に連絡してください。

① 電源プラグを抜く。(リモコンがある場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にする。)

② ガス栓を開じる。

③ 給水元栓を全開にする。

④ 給湯栓を全開にする。

⑤ 少し気温が上がつたら、ときどき給水元栓を開けて、給湯栓より水が出ることを確認する。

⑥ 水が出るようになつても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上、使用する。

凍結したままで使うと機器に異常が生じる場合があります。

凍結により、機器や配管が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

もし凍結して水ができないとき

① 電源プラグを抜く。(リモコンがある場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にする。)

② ガス栓を開じる。

③ 給水元栓を全開にする。

④ 給湯栓を全開にする。

⑤ 少し気温が上がつたら、ときどき給水元栓を開けて、給湯栓より水が出ることを確認する。

⑥ 水が出るようになつても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上、使用する。

凍結予防のしかた(2)

■機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、必ず「水抜き」を行ってください。

機器内の水を抜く方法 (栓え込みが難しいとき、長期間使用しないときなど)

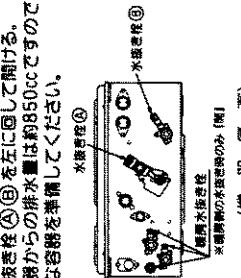
給湯側

暖房側

△注意

- ・お湯の使用後は、機器内のお湯が凝固になつてしまって、機器が完全に溶えてから水抜きを行つてください。
やりどのあるあります。
- ①電源プラグを抜く
(機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーを「切」にする。)
- ②機器用屋内ブレーカーを切る場合、電気が遮断されて届かないよう電気器具と並んでいる場合は、こくに注意してください。
- ③給水元栓を閉じる。
- ④すべての給湯栓を全開にする。
- ⑤水抜き栓⑥を左に回して開ける。
機器からの排水量は約850ccですので、適切な容器を準備してください。
水抜き栓⑥

- 1 水抜き栓を左に回して開ける。
- 2 ガス栓を開じる。
- 3 給水元栓を開じる。
- 4 暖房水抜き栓を左に回して開ける。
機器からの排水量は約400ccですので、適切な容器を準備してください。



給水、給水元栓などの溝は予防で
きませんので、必ず保険料や電気ヒーターを被
く指標をしてください。

再度使用するとき

- 1 水抜き栓⑥および暖房水抜き栓(暖房周りの水抜きをされた場合)を右に回して開める。
- 2 給水元栓を開じてから16ページからの「使いかた」に従って使用してください。
- 3 必ずすべての給湯栓を開いてから16ページからの「使いかた」に従って使用してください。

点検・お手入れ

点検 (月に1回程度)

点検のしかた	処 ■
機器の周りや(給)排気トップ・排気筒・給排气管のそばに燃えやすいものを置いていませんか?	燃えやすいものを除いてください。
 燃火注意	
運転中に機器から異常音や不快な臭いなどがありますか?	お問い合わせの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。
機器の外観に異常がありますか?	お問い合わせの販売店または、もよりの弊社に連絡してください。
(給)排気トップおよび給気口にほこりや、変色したあとがありますか?	
機器や配管から、ガスの臭いはありませんか?	
機器や配管から、水漏れはありませんか?	

定期点検のおすすめ

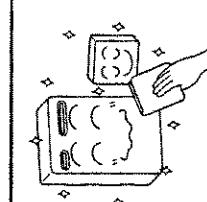
- 使用上、支障がない場合でも安全に、より長く使用していただくために2~3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
詳しくはお問い合わせの販売店または、もよりの弊社に相談してください。
この場合は有料となります。

点検・お手入れ

お手入れ(月に1回程度)

- 給水元栓・ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き(ハイブリッド型の場合は機器用電池内ブレーカーを「切」)にし、機器が冷えてから行ってください。
- 機器の前板をはずしたり、リモコンを分解しないでください。

お手入れのしかた

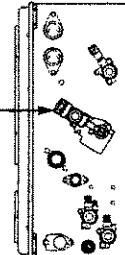


- 機器本体・リモコン
- 固くしぼった布で汚れをふきとつてください。
 - ベンジンやシンナーなどは使わないでください。
機器およびリモコンの色、表示ステッカーの文字が消える原因になります。

- リモコンは故意に水や洗剤などをかけないでください。
- リモコン内部の電気部品の故障の原因になります。

- 1 給水元栓を開じる。
- 2 水抜き栓①を左に回してはすす。
- 3 水抜き栓②の水フィルターを水流にして掃除する。

水フィルター



■故障かな?と思つたら

- リモコンの電源ランプが点灯しない。(時計表示が消えている。)(部元リモコンがある場合)
- 給湯栓を開いてもお湯にならない。(水のまま)
- 給湯栓が全開になつていませんか?
- 給湯栓が金剛になつていませんか?
- 給湯栓は閉めていますか?
- ガス栓が全開になつていませんか?
- 温湯調節は適切ですか?
- 機器の水フィルターがつまりませんか?
- 給湯栓・給水元栓が全開になつていませんか?
- ガス栓が全開になつていませんか?
- 給湯栓・給水元栓が全開になつていませんか?
- ガス栓が全開になつていませんか?
- ガス栓が全開になつていませんか?
- 時計表示が10:00になつていませんか?
- 停電後、再度電するごとに表示画面の時計表示が10:00になら場合、温湯表示などもお買い上げ時給定温度表示がありまます。なお、給湯栓が元の位置に戻る場合がありますので再度設定してください。
- 故障表示番号[130]が点滅する。(屋内式のみ)

- 停電している場合は46ページの故障表示についての項を参照してください。
- 以上のことをお調べになつても、なお異常があるときやわからぬときは、お買い求めの販売店または、もよりのガス事業者に連絡してください。
- 完全な処置は事故のもとになりますので、修理は絶対にお断りできません。

※リモコンに故障表示が点滅している場合でも、まず上表に従ってお調べください。お調べ後でも故障表示が点滅する場合は46ページの故障表示についての項を参照してください。

(部元リモコンがある場合)

- 以上的ことをお調べになつても、なお異常があるときやわからぬときは、お買い求めの販売店または、もよりのガス事業者に連絡してください。
- 完全な処置は事故のもとになりますので、修理は絶対にお断りできません。

(機器底面)

※機器により水抜き栓の取付方向が上図と異なる場合があります。

故障かな?と思つたら

■次のような現象は故障ではありません。

こ ん な と き	お 善 え し ま す
•給湯栓を取つたら水になる。	•給湯栓からのお湯が1分間に約2.5リットル以下になると消火します。
•給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない。	•機器に不具合が生じると、リモコン表示画面に下記のような3けたの数字が点滅します。
•お湯が白く濁っている。	※参考リモコン・解説リモコン
•低温のお湯がでない。	
•お湯などの水温が高くなっています。	0 1 1 洗面スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出来なければ正常です。
•運転を停止しても、しばらくの間燃器で音がする。	1 0 1 油湯沸騰系統の下戻し
•給湯栓が40℃にお湯がでない。	1 1 1 給湯バーナー不燃火
•冬期など寒いときに排気トップから白い煙ができる。	1 1 3 給湯バーナー不燃火
•冬期など寒いときに暖房を止めている間に給湯栓が止まっている。	1 2 1 給湯バーナー不燃火
•冬期など寒いときに排気栓が止まっている間に給湯栓が止まっている。	1 2 3 給湯バーナー不燃火
•冬期など寒いときに暖房を止めている間に給湯栓が止まっている。	1 3 0 CO2断熱燃焼エンジンの作動（窓内式のみ）
•冬期など寒いときに暖房を止めている間に給湯栓が止まっている。	1 4 0 安全燃焼判定の不具合
•冬期など寒いときに暖房を止めている間に給湯栓が止まっている。	1 6 1 燃料燃焼判定
•冬期など寒いときに暖房を止めている間に給湯栓が止まっている。	1 7 3 燃料燃焼判定の不具合（1）
•冬期など寒いときに暖房を止めている間に給湯栓が止まっている。	3 0 1 給湯ガラスシステムの下戻し
•冬期など寒いときに暖房を止めている間に給湯栓が止まっている。	3 1 1 給湯ガラスシステムの下戻し
•冬期など寒いときに暖房を止めている間に給湯栓が止まっている。	3 1 3 給湯栓の不燃性
•冬期など寒いときに暖房を止めている間に給湯栓が止まっている。	3 2 1 給湯栓の不燃性
•冬期など寒いときに暖房を止めている間に給湯栓が止まっている。	3 2 3 給湯栓の不燃性
•冬期など寒いときに暖房を止めている間に給湯栓が止まっている。	3 3 3 給湯栓の不燃性
•冬期など寒いときに暖房を止めている間に給湯栓が止まっている。	3 5 1 CO2断熱燃焼エンジンの障害が感知されない（窓内式のみ）
•暖房を使用していないとき	4 3 3 暖房水の燃焼部の不燃性
にポンプ音がする。	5 1 0 ガス燃焼部の不燃性
•浴室リモコンの時計表示が消えている。	5 4 3 暖房燃焼部の不燃性（2）
〔別例〕リモコンがある場合	6 1 1 暖房燃焼部ファン不燃性の不燃性
•最長間隔で使用している	6 1 3 暖房燃焼部ファン不燃性（3）
と途中で水になつた。 〔窓内式のみ〕	7 0 0 暖房燃焼部の不燃性（1）
•運転で1時間以上使用すると自動的に温版が停止するタイマーが組み込まれているためです。（リモコン表示部に「001」が表示され、点滅します。）給湯栓を閉じ、運転スイッチを「切」にした後、約10分以上待つてから使用してください。	7 1 1 暖房燃焼部回路下戻し
•運転で1時間以上使用すると自動的に温版が停止するタイマーが組み込まれているためです。（リモコン表示部に「001」が表示され、点滅します。）給湯栓を閉じ、運転スイッチを「切」にした後、約10分以上待つてから使用してください。	7 2 1 給湯フレーム回路の不燃性
•運転で1時間以上使用すると自動的に温版が停止するタイマーが組み込まれているためです。（リモコン表示部に「001」が表示され、点滅します。）給湯栓を閉じ、運転スイッチを「切」にした後、約10分以上待つてから使用してください。	7 2 3 暖房燃焼部の不燃性（3）
•運転で1時間以上使用すると自動的に温版が停止するタイマーが組み込まれているためです。（リモコン表示部に「001」が表示され、点滅します。）給湯栓を閉じ、運転スイッチを「切」にした後、約10分以上待つてから使用してください。	7 3 0 リモコンの不燃性（1）
•運転で1時間以上使用すると自動的に温版が停止するタイマーが組み込まれているためです。（リモコン表示部に「001」が表示され、点滅します。）給湯栓を閉じ、運転スイッチを「切」にした後、約10分以上待つてから使用してください。	7 5 0 リモコンの不燃性（2）
•運転で1時間以上使用すると自動的に温版が停止するタイマーが組み込まれているためです。（リモコン表示部に「001」が表示され、点滅します。）給湯栓を閉じ、運転スイッチを「切」にした後、約10分以上待つてから使用してください。	7 6 0 暖房水栓の不燃性
•運転で1時間以上使用すると自動的に温版が停止するタイマーが組み込まれているためです。（リモコン表示部に「001」が表示され、点滅します。）給湯栓を閉じ、運転スイッチを「切」にした後、約10分以上待つてから使用してください。	7 6 3 暖房水栓回路回路の不燃性
•運転で1時間以上使用すると自動的に温版が停止するタイマーが組み込まれているためです。（リモコン表示部に「001」が表示され、点滅します。）給湯栓を閉じ、運転スイッチを「切」にした後、約10分以上待つてから使用してください。	8 0 1 暖房水栓回路回路の不燃性
•運転で1時間以上使用すると自動的に温版が停止するタイマーが組み込まれているためです。（リモコン表示部に「001」が表示され、点滅します。）給湯栓を閉じ、運転スイッチを「切」にした後、約10分以上待つてから使用してください。	8 0 3 暖房水栓回路回路の不燃性（3）
•運転で1時間以上使用すると自動的に温版が停止するタイマーが組み込まれているためです。（リモコン表示部に「001」が表示され、点滅します。）給湯栓を閉じ、運転スイッチを「切」にした後、約10分以上待つてから使用してください。	8 2 9 0 0 暖房水栓回路回路の不燃性（2）
•運転で1時間以上使用すると自動的に温版が停止するタイマーが組み込まれているためです。（リモコン表示部に「001」が表示され、点滅します。）給湯栓を閉じ、運転スイッチを「切」にした後、約10分以上待つてから使用してください。	8 3 0 1 暖房水栓回路回路の不燃性（3）
•運転で1時間以上使用すると自動的に温版が停止するタイマーが組み込まれているためです。（リモコン表示部に「001」が表示され、点滅します。）給湯栓を閉じ、運転スイッチを「切」にした後、約10分以上待つてから使用してください。	8 3 9 0 0 暖房水栓回路回路の不燃性（2）

故障表示（OKモニター）をお調べください。（リモコンがある場合）

- 機器に不具合が生じると、リモコン表示画面に下記のような3けたの数字が点滅します。



番号	内容	操作
0 1 1	給湯スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出来なければ正常です。	※
1 0 1	給湯バーナー不燃火	※
1 1 1	給湯バーナー不燃火	※
1 1 3	給湯バーナー不燃火	※
1 2 1	給湯バーナー不燃火	※
1 2 3	給湯バーナー不燃火	※
1 3 0	CO2断熱燃焼エンジンの作動（窓内式のみ）	※
1 4 0	安全燃焼判定の不具合	※
1 6 1	燃料燃焼判定	※
1 7 3	燃料燃焼判定の不具合（1）	※
3 0 1	給湯ガラスシステムの下戻し	※
3 1 1	給湯ガラスシステムの下戻し	※
3 1 3	給湯栓の不燃性	※
3 2 1	給湯栓の不燃性	※
3 2 3	給湯栓の不燃性	※
3 3 3	給湯栓の不燃性	※
3 5 1	CO2断熱燃焼エンジンの障害が感知されない（窓内式のみ）	※
4 3 3	暖房水の燃焼部の不燃性	※
5 1 0	ガス燃焼部の不燃性	※
5 4 3	暖房燃焼部の不燃性（2）	※
6 1 1	暖房燃焼部ファン不燃性の不燃性	※
6 1 3	暖房燃焼部ファン不燃性（3）	※
7 0 0	暖房燃焼部の不燃性（1）	※
7 1 1	暖房燃焼部回路下戻し	※
7 2 1	給湯フレーム回路の不燃性	※
7 2 3	暖房燃焼部の不燃性（3）	※
7 3 0	リモコンの不燃性（1）	※
7 5 0	リモコンの不燃性（2）	※
7 6 0	暖房水栓の不燃性	※
7 6 3	暖房水栓回路回路の不燃性	※
8 0 1	暖房水栓回路回路の不燃性	※
8 0 3	暖房水栓回路回路の不燃性（3）	※
8 2 9 0 0	暖房水栓回路回路の不燃性（2）	※
8 3 0 1	暖房水栓回路回路の不燃性（3）	※
8 3 9 0 0	暖房水栓回路回路の不燃性（2）	※

*1CO2（一酸化炭素）センサー（一酸化炭素検出装置）の駆動用時間が超えた場合に表示します。

お買い求めの方の施設または、もよりの弊社に修理を依頼してください。

*2窓内式の場合、給湯燃焼が持った場合に表示します。そのままではご使用いただけませんので、お買い求めの方は、お買い求めの方の弊社に修理を依頼してください。

*3CO2（一酸化炭素）センサー（一酸化炭素検出装置）の作動が繰り返した場合に表示します。

そのままではご使用いただけませんので、お買い求めの方の弊社に修理をしてください。

※修理後も異常現象をくり返すときは、お買い求めの方の弊社には、もよりの弊社に連絡してください。

